

理念と目標及び方針

I. 教育理念

II. 教育目標

III. 教育方針

1. ディプロマ・ポリシー

2. アドミッション・ポリシー

学校法人阿弥陀寺教育学園

国際医療福祉専門学校一関校

I. 教育理念

- (1) 最先端の医療ニーズに基づく実践教育を通して、医療の最前線にふさわしい、社会に貢献できる救急救命士を育成します。
- (2) 人間的な優しさ、明るさ、強調性を育み、専門的な知識・技術とともに豊かな創造力を持った理学療法士を育成します。

II. 教育目標

- (1) 全員合格《国家試験突破で憧れの救急救命士・理学療法士へ》

救急救命士・理学療法士として必要な知識・技術の習得は、全員が一からのスタートになります。全員合格を目標に、個人面談・補修講義・模擬試験などを通じ、学生個別のプログラムにより合格へ導きます。

- (2) 全員就職《豊かな技術と資格を武器に、希望の職場へ》

学生の夢が実現できるよう、経験豊富な教職員が学生指導に尽力しています。

- (3) 人材育成《社会に貢献できる優れた医療人の育成》

本校では、イベントやボランティア活動にも積極的に参加しています。学生時から地域とのつながりを持つことで、医療人としての素養を身に付けます。

III. 教育方針

1. ディプロマ・ポリシー（卒業認定・称号授与方針）

本校においては、卒業に必要な単位を修得し、それぞれの業務に必要な専門知識・技術と豊かな人間性を持つ社会人として、以下に示した技量と知識を習得した者に対し卒業を認定し、専門士の称号を授与する。

- 生命の尊さを重んじ、人の苦しみや痛みを理解し、豊かな人間性を身に付けている。
- それぞれの分野の専門知識や技術を身に付け、必要としている人々を支援できる能力を身に付けている。
- 医療機関や地域において、他の医療専門職者と連携し、関係者との間で調整できる能力を身に付けている。
- 卒業後において、職の重要性を認識し、さらなる知識や技術を習得しようとする向上心を身に付けている。
- いかなる場面においても、冷静・沈着に対応できる能力を身に付けている。

2. アドミッション・ポリシー(学校が求める学生像)

本校の教育目標は、医療領域及び保健福祉の各領域で地域貢献できる救急救命士、理学療法士を育成することにあります。そのために、教育カリキュラムは臨床実践実習を主体として、専門性の高い多様な授業科目を配置し、統計的に編成されています。

また、優しい人間性を重視した人材教育を実施し、他者に対していたわりと思いやり、愛情を持った専門職を育成するために意欲と感性に溢れた人の入学を求めます。

【救急救命学科のアドミッション・ポリシー】

救急救命士は、災害現場や救急現場など、いかなる状況下になっても、冷静に対応することが要求されます。一人でも多くの人命を救うために責任感のある人の入学を期待します。

【理学療法学科のアドミッション・ポリシー】

理学療法士に必要なものは、幅広い知識と未知のことを知ろうとする知的好奇心・向学心、そして何よりも、人を思いやる気持ちです。本学科では、何事にも積極的に取り組む前向きな姿勢と豊かな好奇心をもち、臨床で活躍できる人の入学を期待します。